

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧大浜診療所	施設面積	1,177.00 m ²
所在地	志佐町浦免	建設年度（耐用年数）	1987 年度 （47年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・2階・耐震なし
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ 型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止	解体処分
「基本的な方針の考え方」		
<p>現在建物貸付中（シルバー人材センター・森林組合） 近いうちに事務所移動を実施してもらい有償譲渡若しくは解体処分を検討する。</p>		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

有償譲渡も検討

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

<p>令和3年度中に貸付団体に事務所移動を実施してもらう。 その後、解体処分若しくは有償譲渡を検討していく。</p>

4 管理に関する実施方針・課題等

<p>維持管理は消防設備点検を実施するのみで、特段長寿命化ははからない。</p>
--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧中央診療所	施設面積	2,942.41 m ²
所在地	志佐町庄野免274番地1	建設年度（耐用年数）	1979 年度 （50年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・3階・耐震未
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
JCHO松浦中央病院（仮称）の令和2年10月開院に伴い、廃止する。なお、廃止後の施設の利用については、民間等への貸し出しを検討する。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

- ・鉄筋コンクリート構造であり地震等災害時における安全性に大きな問題はないが、民間等に施設を貸し出す場合、定期的な建物の点検を行い、必要であれば修繕を実施する。
- ・解体を含めた検討を行う。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	鷹島支所
------	------

1 施設の概要

施設名称	旧市営バス営業所	施設面積	283.80 m ²
所在地	鷹島町中通免久保頭1718-4	建設年度（耐用年数）	1981 年度 （31年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄骨造・鋼板葺、平屋建
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分
「基本的な方針の考え方」			
<p>現在、鷹島タクシーが運行事務所として使用している、建物の老朽化で修理が必要であるが、予算上厳しい現状である。</p>			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

現状を維持する。

4 管理に関する実施方針・課題等

毎年、公有財産の使用について許可をしているが、建物の老朽化で維持管理が困難な状況である。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 12)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト				
修繕コスト	72		417	
その他				
合 計	72	0	417	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他	175	173	165	
合 計	175	173	165	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数				
その他				

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧中央診療所医師住宅	施設面積	377.45 m ²
所在地	志佐町白浜免	建設年度（耐用年数）	1979 年度 （22年）
複合施設名	特になし	構造・階数・耐震	木造・1階
特記事項	防災計画上 特になし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分
「基本的な方針の考え方」			
<p>現在、民間に貸借中。 貸借期間終了した際は、解体処分を検討する。</p>			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

現貸借契約期間まで

4 管理に関する実施方針・課題等

<p>近隣の住民の生活に支障をきたさない範囲で維持管理を実施。</p>

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	健康ほけん課
------	--------

1 施設の概要

施設名称	青診医師住宅	施設面積	75.49 m ²
所在地	星鹿町青島免701番地10	建設年度（耐用年数）	1994 年度 （22年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	木造 平屋
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
島内唯一の医療機関である青島診療所の医師住宅であり、必要な修繕を行いながら存続する。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

現状のまま使用する。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト	272	50	0	
修繕コスト				
その他				
合 計	272	50	0	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他	160	50	0	
合 計	160	50	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数	1	1	0	
その他				

【個別票】

所管所属	福島診療所
------	-------

1 施設の概要

施設名称	福島診療所医師住宅	施設面積	147.28 m ²
所在地	福島町塩浜免2944-36	建設年度（耐用年数）	2003 年度 （50年）
複合施設名	医師住宅	構造・階数・耐震	木造2階建・耐震有
特記事項	特になし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
救急医療対応のため24時間365日医師が待機できる住居が必須 ※島民からの強い要望により			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後25年以上使用 】

2054年耐用年数まで存続

4 管理に関する実施方針・課題等

適切な維持管理と医師の確保が必要

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	100	100	100	
修繕コスト	1,500	100	100	雨漏り外壁工事・トイレ修繕
その他	0	0	0	
合 計	1,600	200	200	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入	0	0	0	
その他	0	0	0	
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数	2	2	2	医師家族が住居
その他	0	0	0	

【個別票】

所管所属	鷹島診療所
------	-------

1 施設の概要

施設名称	鷹島診療所院長住宅	施設面積	271.22 m ²
所在地	鷹島町神崎免352-1番地	建設年度(耐用年数)	1983 年度 (50年)
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・2階・耐震有
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続		機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」			
医師が住みやすい環境の維持			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

建物自体に特に大きな問題はない。医師の要望に対処検討する。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	地域経済活性化課
------	----------

1 施設の概要

施設名称	今福交通待合所	施設面積	124.49 m ²
所在地	今福町浦免444番地40及び444番地32	建設年度（耐用年数）	2010 年度 （24年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	木造・平屋・耐震
特記事項	交通待合所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
公共交通機関（鷹島汽船・松浦鉄道・西肥バス）の乗継地点でもあり、場所の移転、建て替えは困難である。今後も機能維持に努める。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り現状で使用する。 ・機能を維持するための必要最小限の修繕を実施する。

4 管理に関する実施方針・課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・現状における課題は特になく、目標年数まで機能維持のための修繕を実施し、指定管理者による適正な維持管理を図っていく。
--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 12)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	125	125	125	指定管理料
運用コスト				
修繕コスト	97			トイレ修繕
その他				
合 計	222	125	125	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他				
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数	32,991	31,823	30,127	殿ノ浦～今福航路利用者数
その他	バス利用者数は把握していない。			

【個別票】

所管所属	地域経済活性化課
------	----------

1 施設の概要

施設名称	松浦交通センター	施設面積	131.35 m ²
所在地	志佐町浦免1038番地3	建設年度（耐用年数）	2003 年度（24年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	木造・平屋・耐震
特記事項	交通待合所・まつうら観光物産協会事務所、土地は松浦鉄道(株)所有		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
公共交通機関（松浦鉄道・西肥バス・のりあいバス）の乗継地点でもあり、場所の移転、建て替えは困難である。今後も機能維持に努める。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

指定管理者である、まつうら観光物産協会への譲渡は考えられる。

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

- ・可能な限り現状で使用する。
- ・機能を維持するための必要最小限の修繕を実施する。

4 管理に関する実施方針・課題等

- ・現状における課題は特になく、目標年数まで機能維持のための修繕を実施し、指定管理者による適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 12)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	718	718	691	指定管理料
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
合 計	718	718	691	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他				
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数	195,493	196,494	181,248	MR松浦駅乗降人員
その他	バス利用者数は把握していない。			

【個別票】

所管所属	地域経済活性化課
------	----------

1 施設の概要

施設名称	青島地区フェリー待合施設	施設面積	83.88 m ²
所在地	星鹿町青島免588番地4	建設年度（耐用年数）	2000 年度（24年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	木造一部コンクリート・平屋・耐震
特記事項	交通待合所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
公共交通機関（鷹島汽船）の待合所であり、場所の移転、建て替えは困難である。今後も機能維持に努める。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り現状で使用する。 ・機能を維持するための必要最小限の修繕を実施する。

4 管理に関する実施方針・課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・現状における課題は特になく、目標年数まで機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。
--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 12)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	246	255	223	電気料、水道料、汲取料
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
合 計	246	255	223	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入	55	55	54	切符売場使用料
その他				
合 計	55	55	54	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数	41,379	47,709	42,250	阿翁～御厨航路利用者数（青島分）
その他				

【個別票】

所管所属	地域経済活性化課
------	----------

1 施設の概要

施設名称	海のふるさと館物販施設	施設面積	1,263.04 m ²
所在地	志佐町庄野免226-30	建設年度（耐用年数）	2004 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造平屋 耐震
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
民間への指定管理を実施している。協定書に沿って維持管理を図る。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

【実施方針】
指定管理基本協定書に沿った維持管理をしていく。

【課題等】

- ・毎年、異なる箇所から雨漏りが発生しているため、全面的な改修が必要（約500m²）。
- ・松浦市内で一番集客が多い施設で、利用者の安全確保、利便性の向上を図り、交流人口の拡大、地場産品の販路拡大に大きく寄与するため、全面的な改修は喫緊の課題である。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)	屋根防水改修事業	27,900	設計管理業務 (2,500千円) 防水改修工事 (25,400千円)
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	地域経済活性化課
------	----------

1 施設の概要

施設名称	青島宝の浜交流施設	施設面積	76.00 m ²
所在地	星鹿町青島免446-1	建設年度（耐用年数）	2009 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造平屋
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
民間への指定管理を実施している。軽微な修繕は指定管理者負担。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

主に体験型交流事業で活用しており、地区が指定管理業務として管理を行っている。地区への譲渡を含め検討していく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	教育総務課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	青島教職員住宅（第1・2号）	施設面積	83.00 m ²
所在地	星鹿町青島免	建設年度（耐用年数）	2007 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・2 2戸
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
離島であるため、教職員住宅として需要がある。今後補修をして存続。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	教育総務課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	青島教職員住宅（第3・4号）	施設面積	83.00 m ²
所在地	星鹿町青島免	建設年度（耐用年数）	2008 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・2 2戸
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
離島であるため、教職員住宅として需要がある。今後補修をして存続。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

【個別票】

所管所属	教育総務課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	青島教職員住宅（第5・6号）	施設面積	83.00 m ²
所在地	星鹿町青島免	建設年度（耐用年数）	2008 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・2 2戸
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
離島であるため、教職員住宅として需要がある。今後補修をして存続。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	教育総務課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	白浜教職員住宅	施設面積	119.00 m ²
所在地	志佐町白浜免	建設年度（耐用年数）	1983 年度 （34年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄骨造・1 2戸
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在2戸とも入居中。今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	福島教職員住宅（第1号）	施設面積	49.40 m ²
所在地	福島町原免	建設年度（耐用年数）	1964 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分
「基本的な方針の考え方」			
現在特例措置で一般市民が入居中。経年劣化が著しく、設備等も古くなっている。廃止・譲渡を検討。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

--

4 管理に関する実施方針・課題等

--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	福島教職員住宅（第2号）	施設面積	54.06 m ²
所在地	福島町塩浜免	建設年度（耐用年数）	1980 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分
「基本的な方針の考え方」			
現在空き家。経年劣化が著しく、設備等も古くなっている。地区から譲渡等の要請があつている。廃止・譲渡を検討。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

地区から譲渡等の要請があつている。

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

--

4 管理に関する実施方針・課題等

--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	福島教職員住宅（第5号）	施設面積	54.06 m ²
所在地	福島町塩浜免	建設年度（耐用年数）	1978 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分
「基本的な方針の考え方」			
<p>現在空き家。経年劣化が著しく、設備等も古くなっている。地区から譲渡等の要請があつている。廃止・譲渡を検討。</p>			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

地区から譲渡等の要請があつている。

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

--

4 管理に関する実施方針・課題等

--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	福島教職員住宅（第7号）	施設面積	166.52 m ²
所在地	福島町塩浜免	建設年度（耐用年数）	1990 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・2
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在校長住宅として入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

【個別票】

所管所属	教育総務課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	福島教職員住宅（第8号）	施設面積	166.52 m ²
所在地	福島町塩浜免	建設年度（耐用年数）	1991 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・2
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I	型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続		機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」			
現在校長住宅として入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	福島教職員住宅（第10号）	施設面積	59.62 m ²
所在地	福島町塩浜免	建設年度（耐用年数）	1996 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在教頭住宅として入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	福島教職員住宅（第11号）	施設面積	59.62 m ²
所在地	福島町塩浜免	建設年度（耐用年数）	1993 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在教頭住宅として入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第1・2号）	施設面積	81.00 m ²
所在地	鷹島町黒島免	建設年度（耐用年数）	1981 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1 2戸
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分
「基本的な方針の考え方」			
現在一般市民が入居、1戸は空き家。経年劣化が著しく、設備等も古くなっている。廃止を検討。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

--

4 管理に関する実施方針・課題等

--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第3～5号）	施設面積	120.00 m ²
所在地	鷹島町中通免	建設年度（耐用年数）	1971 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1 3戸
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分

「基本的な方針の考え方」

現在空き家。経年劣化が著しく、設備等も古くなっている。廃止を検討。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

--

4 管理に関する実施方針・課題等

--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第9号）	施設面積	64.00 m ²
所在地	鷹島町中通免	建設年度（耐用年数）	1995 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第10号）	施設面積	64.00 m ²
所在地	鷹島町中通免	建設年度（耐用年数）	1995 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	教育総務課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第11号）	施設面積	64.00 m ²
所在地	鷹島町中通免	建設年度（耐用年数）	1995 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	教育総務課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第12号）	施設面積	64.00 m ²
所在地	鷹島町中通免	建設年度（耐用年数）	1996 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第13号）	施設面積	64.00 m ²
所在地	鷹島町中通免	建設年度（耐用年数）	1996 年度（22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第14号）	施設面積	64.00 m ²
所在地	鷹島町中通免	建設年度（耐用年数）	1997 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 教育総務課

1 施設の概要

施設名称	鷹島教職員住宅（第15号）	施設面積	64.00 m ²
所在地	鷹島町中通免	建設年度（耐用年数）	1997 年度 （22年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・1
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
現在入居中。比較的新しいことから、今後補修をして存続。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

目標年数までは機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	市民生活課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	松浦斎苑	施設面積	1,296.00 m ²
所在地	志佐町栢木免778番地	建設年度(耐用年数)	1997年度(47年)
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨)・平屋・有
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続		機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」			
平成9年度に建設し、現在も稼働している施設である。火葬業務に支障が出ないように必要最小限度の維持補修を行いながら、予防保全による施設の長寿命化を図っていきたい。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理者制度により引き続き、業務及び施設の管理を実施していきたい。

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後25年以上使用 】

市内に2か所しかない火葬場であり、必要最小限度の維持補修を行いつつ、現行施設により火葬業務を継続していく。
建設後20数年を経過しており、大規模修繕による建物の長寿命化を図っていくこととしたい。

4 管理に関する実施方針・課題等

建築後20数年を経過しており、外壁塗装及び施設内の特殊大型備品など定期的な修繕や機器の取り換えを図っていく必要がある。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)	空調設備改修工事設計業務委託	3,800	
	空調設備改修工事（収骨室他）	29,500	工事重点管理業委託費含む
	空調設備改修工事（待合室他）	33,500	工事重点管理業委託費含む
	空調設備改修工事（事務室他）	30,500	工事重点管理業委託費含む
	LED照明取替	4,700	
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	679	960	937	ロストル・流動霊砂（松・福合計）
運用コスト	13,162	14,557	19,833	指定管理（松・福合計額）
修繕コスト	3,622	5,978	2,487	
その他		76		地下タンク法定検査
合 計	17,463	21,571	23,257	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他				
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数				
その他				

【個別票】

所管所属	市民生活課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	福島斎苑	施設面積	271.36 m ²
所在地	福島町原免680番地2	建設年度(耐用年数)	1991 年度 (47年)
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・平屋・有
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続		機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」
 平成3年度に建設し、現在も稼働している施設である。火葬業務に支障が出ないように必要最小限度の維持補修を行いながら、施設の使用継続を図っていく。
 なお、本施設については以前に作成した市の行政改革実施計画策定時において、大規模修繕が必要となるまで使用を継続することとしている。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理者制度により引き続き、業務及び施設の管理を実施していきたい。

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

建設後20数年を経過しているが、第2次行政改革実施計画策定時において、大規模な修繕が生じることとなった場合は、施設を廃止することとなっている。
 市内に2か所しかない火葬場であり、必要最小限度の維持補修を行いつつ、現行施設により火葬業務を継続していく。(大規模修繕の発生時期が未確定あるため、目標使用年数は空欄とした。)

4 管理に関する実施方針・課題等

建築後20数年を経過しており、必要最小限度の保守・修繕を行うことで施設の使用継続に努めていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	679	960	937	ロストル・流動霊砂（松・福合計）
運用コスト	13,162	14,557	19,833	指定管理（松・福合計額）
修繕コスト	542	1,256	22	
その他				
合 計	14,383	16,773	20,792	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他				
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数				
その他				

【個別票】

所管所属	農林課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	西山農産物集荷所	施設面積	60.06 m ²
所在地	志佐町西山免	建設年度（耐用年数）	1984 年度 （34年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	鉄骨スレート造・1階・耐震未
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ	型	ソフト面で改善必要
基本的な方針	廃止		地区等へ譲渡（無償）

「基本的な方針の考え方」
 農産物集荷所として整備されたが、建設から35年ほど経過した現在は集荷所としては利用されておらず、地区の倉庫等として利用されているため、地区で管理していただけるよう譲渡等について検討したい。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

西山地区の中心部に位置していることもあり、西山地区等は無償譲渡できないか検討したい。

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

1階建てであり、外壁等にも大きな損傷はなく、地震等災害時における安全性には大きな問題はないと思われるが、県道沿いの住宅地に位置しているため、今後も目視等により定期的に確認を行う必要がある。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	農林課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	白浜農産物集荷所	施設面積	60.00 m ²
所在地	志佐町白浜免	建設年度（耐用年数）	1986 年度 （34年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	鉄骨スレート造・1階・耐震未
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ	型	ソフト面で改善必要
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡（有償）	
「基本的な方針の考え方」			
<p>農産物集荷所として整備されたが、建設から33年ほど経過した現在は利用されていない。周辺の住民や地区などで管理していただけるよう譲渡等について検討したい。</p>			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

周辺住民や地区等に有償譲渡できないか検討したい。

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

<p>1階建てであり、外壁等にも大きな損傷はなく、地震等災害時における安全性には大きな問題はないと思われるが、道路に面しているため、今後も目視等により定期的に確認を行う必要がある。</p>
--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	農林課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧武雄営林署久保園事務所	施設面積	58.00 m ²
所在地	志佐町里免	建設年度（耐用年数）	1993 年度 （22年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	木造・1階
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
農林関係の書類倉庫として使用しており、今後も必要に応じて修繕等を行いながら維持していきたい。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

可能な限り現状で使用しながら、機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、今後5年以上は使用したい。

4 管理に関する実施方針・課題等

平屋建てのため、地震等災害時における安全性には大きな問題はないが、外壁の剥がれ等生じており、修繕を図っていく必要がある。今後も定期的な建物の点検を行い、必要に応じて修繕を実施しながら継続して使用していきたい。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	農林課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	鷹島農村環境改善センター・資材倉庫	施設面積	216.19 m ²
所在地	鷹島町中通免1895番地	建設年度（耐用年数）	1995 年度 （47年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・地下1階地上2階
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I	型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	廃止		民間等への譲渡（有償）
「基本的な方針の考え方」			
現在、指定管理制度を導入しているが、将来的には民間等への譲渡を検討したい。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

民間等への譲渡（有償）を検討したい。

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とするが、指定管理先の経営状況や利用者数の推移などを勘案し、将来的には民間等への譲渡について総合的に検討する。

4 管理に関する実施方針・課題等

平成7年度に建設した施設であり、現状における課題は特になく、目標年数まで機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
電源立地促進交付金	34,200 千円	年度	県補助金

【個別票】

所管所属	農林課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	農産物加工所	施設面積	92.75 m ²
所在地	志佐町浦免1002番地1	建設年度（耐用年数）	2000 年度 （22年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	木造・1階
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡（有償）
「基本的な方針の考え方」		
<p>現在、指定管理制度を導入しているが、耐用年数の経過を目途に民間等への譲渡を検討したい。</p>		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

民間等への譲渡（有償）を検討したい。

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とするが、指定管理先の経営状況や利用者数の推移などを勘案しながら、民間等への譲渡について総合的に検討する。

4 管理に関する実施方針・課題等

平成12年度に建設した施設であり、建物については、これまで外壁が剥がれるなどの小規模な修繕を行ってきたが、現状における課題は特になし。目標年数まで機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
新農政プラン推進特別対策事業補助金	7,169 千円	年度	県補助金

【個別票】

所管所属	水産課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	志佐漁港野外トイレ（海のふるさと館トイレ）	施設面積	157.33 m ²
所在地	志佐町庄野免	建設年度（耐用年数）	2002 年度（15年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造一部鉄筋コンクリート造平屋建て
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度にトイレの洋式化や床の張替え、照明のLED化の改修を実施している。 本施設は松浦インター乗降口付近にあり、海のふるさと館や緑地広場にも隣接しており、市内外からの利用者が非常に多いため、今後も機能維持に努める。 		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

トイレにかかる電気料の支払い、日常の清掃等は海のふるさと館が行っている。

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、可能な限り現状を維持し使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

日常的な管理や清掃は海のふるさと館に実施していただいているため、今後も連携を密にし、状況の把握や修繕等が必要な箇所を把握し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト			194	シロアリ防除
運用コスト	1,131	1,192	1,234	水道料
修繕コスト	71	273	66	照明、鍵、水栓等の修繕
その他			7,193	トイレ改修事業
合 計	1,202	1,465	8,687	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他				
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数				把握していない
その他				

【個別票】

所管所属	水産課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	黒島漁港加工場	施設面積	190.12 m ²
所在地	鷹島町黒島免	建設年度（耐用年数）	1989 年度 （31年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄骨平屋建て
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分を実施

「基本的な方針の考え方」

建物は新松浦漁業協同組合が陸上養殖施設として使用していたが、現在は陸上養殖を実施しておらず、今後も再開の見込みはないこと、また、台風等で天井や壁に穴が開いていることから、解体処分を実施する。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

新松浦漁協協同組合からの占用申請により、許可をおこなっている。

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

新松浦漁業協同組合からの占用申請が終了するまで

4 管理に関する実施方針・課題等

建物内部の陸上養殖施設は新松浦漁業協同組合の所有であるが、台風等で破損しており、今後も陸上養殖の再開の見込みはない。漁協施設の撤去時期に合わせて、建物の解体処分を実施する。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	水産課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	福島クルマエビ養殖場	施設面積	847.09 m ²
所在地	福島町端免	建設年度（耐用年数）	1994 年度 （30年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	コンクリート造
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ 型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」

福島クルマエビ養殖場は、平成4年度から平成8年度にかけて松浦市（建設当時は福島町）が水産庁の沿岸漁場整備開発事業（養殖場造成事業）で整備したクルマエビの養殖施設である。養殖場の管理は新松浦漁協（建設当時は福島町漁協）が自営事業として行ってきた。しかし、締切護岸の一部の捨石が沈下し、護岸上部（コンクリート）との間に空洞部が出来ており、止水性が悪化しているため、養殖場2池（第1号池と第2号池）のうち第2号池での養殖を休止しており、施設の有効活用が課題となっている。第1号池は現状における課題は特になく、目標年数まで機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。新松浦漁協に管理を委託しており、通常の維持管理は漁協で実施する。第2号池の修繕については検討中である。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

新松浦漁業協同組合に管理委託済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

大規模な修繕を実施する場合は、国・県の補助制度の活用を目指す。

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

当面は、第1号池の機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数以上を目標使用年数とするが、管理委託先の経営状況や利用状況などを勘案し、養殖を休止している第2号池の修繕による施設の有効利用、長寿命化等を総合的に検討する。
--

4 管理に関する実施方針・課題等

<p>締切護岸の一部の捨石が沈下し、護岸上部（コンクリート）との間に空洞部が出来ており、止水性が悪化しているため、養殖場2池（第1号池と第2号池）のうち第2号池での養殖を休止しており、施設の有効活用が課題となっている。第1号池は現状における課題は特になく、目標年数まで機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。新松浦漁協に管理を委託しており、通常の維持管理は漁協で実施する。第2号池の修繕については検討中である。</p> <p>※令和元年度に電源立地地域対策交付金を活用して施設の機能保全計画を作成し、締切護岸の補修工法の検討を行ったが、相当な費用が想定され、費用対効果がでなかった。</p>
--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	0	0	0	市の支出なし
運用コスト	0	0	0	市の支出なし
修繕コスト	0	0	0	市の支出なし
その他	70,264	66,557	65,221	費用（漁協業務報告書より）
合 計	70,264	66,557	65,221	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入	0	0	0	市の収入なし
その他	98,926	98,069	81,663	収益（漁協業務報告書より）
合 計	98,926	98,069	81,663	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
販売量（トン）	15.9	16.0	14.0	漁協業務報告書より

(参考：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
沿岸漁場整備開発事業費国庫補助金	150,000 千円	1992 年度	
沿岸漁場整備開発事業費県補助金	100,000 千円		
沿岸漁場整備開発事業費国庫補助金	100,125 千円		国債
沿岸漁場整備開発事業費県補助金	66,750 千円		国債
沿岸漁場整備開発事業費国庫補助金	125,100 千円	1993 年度	
沿岸漁場整備開発事業費県補助金	83,400 千円		
沿岸漁場整備開発事業費国庫補助金	74,700 千円		国債
沿岸漁場整備開発事業費県補助金	49,800 千円		国債
沿岸漁場整備開発事業費国庫補助金	135,900 千円	1994 年度	
沿岸漁場整備開発事業費県補助金	90,600 千円		
地域漁業活性化構造改善事業費国庫補助金	56,196 千円		
地域漁業活性化構造改善事業費県補助金	14,049 千円		
第2次新水産業育成事業費県補助金	4,413 千円	1995 年度	
沿岸漁場整備開発事業費国庫補助金	198,000 千円		
沿岸漁場整備開発事業費県補助金	132,000 千円		
第2次新水産業育成事業費県補助金	1,800 千円	1996 年度	
沿岸漁場整備開発事業費国庫補助金	192,720 千円		
沿岸漁場整備開発事業費県補助金	128,480 千円		
第2次新水産業育成事業費県補助金	4,565 千円		
高鮮度流通パイロット事業費県補助金	1,714 千円		

【個別票】

所管所属	水産課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	水産加工団地海水供給・排水処理施設	施設面積	485.25 m ²
所在地	調川町下免	建設年度（耐用年数）	2002 年度（31年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート・鉄骨造
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV	型	ソフト面・ハード面ともに改善必要
基本的な方針	存続		大規模改修を実施

「基本的な方針の考え方」

【海水供給施設】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、今後も機能維持しながら存続させる。

【排水処理施設】

現在の排水処理施設の処理能力に対して、各企業からの排水量が上回っていることから、増強を検討しながら存続させる。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

施設の管理等について、民間に委託を行っている。

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

耐用年数を目標使用年数とするが、建物や機械設備の老朽化に伴う修繕を実施するとともに、排水処理施設の増強を検討する。

4 管理に関する実施方針・課題等

・平成30年度については、施設の利用企業の増加に伴う使用料の増加により、通常運営分については黒字決算となった。一方、施設整備から15年以上経過しており、建物や機械設備が老朽化しており、随時修繕を行っていく必要がある。また、排水処理施設の処理能力に対して排水量が上回っているため、増強を行う必要がある。
 ・施設管理の委託先と連携を密にし、状況の把握や修繕等が必要な箇所を把握し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)	基本設計	4,330	
	実施設計	12,140	
	増強工事	751,000	
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	1,892	824	662	手数料、保険料
運用コスト	10,072	11,614	12,208	電気料、水道料、消耗品、通信費
修繕コスト	1,931	7,783	3,165	修繕費用
その他	14,241	16,323	16,971	委託料（施設管理、装置点検）
合 計	28,136	36,544	33,006	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入	23,048	29,124	34,084	海水、排水使用料
その他	1,017	1,044	1,420	土地使用料
合 計	24,065	30,168	35,504	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数	12	13	13	施設利用業者数 28 海水6 排水6 29 海水6 排水7 30 海水6 排水7
その他				

(参考：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
長崎県電源立地特別補助金	62,300 千円	2002 年度	海水供給施設(給排水管含む)
長崎県水産業振興奨励事業(水産物産地流通加工施設高度化対策事業)費補助金	217,805 千円	2003 年度	排水処理施設

【個別票】

所管所属 水産課

1 施設の概要

施設名称	松浦魚市場	施設面積	29,518.29 m ²
所在地	調川町下免695番地	建設年度（耐用年数）	2020年度（38年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート構造・2階・未耐震
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV	型	ソフト面・ハード面ともに改善必要
基本的な方針	存続		機能維持のための修繕を実施

「基本的な方針の考え方」

近年、魚市場を取り巻く状況は、資源枯渇、公海上での国際競争など厳しい環境下にあり、国際的にも安全安心な食の提供が求められている。魚市場施設については老朽化が顕著となり、更には旋網運搬船の水揚げ対策も課題となっている。産地市場としての課題である大中型旋網船の集荷増大、小型旋網・近海物の受け入れ対策、水産物出荷の強化を図るためには、他の市場との差別化や競争力の向上が必要であることから、平成26年3月に再整備基本計画を策定、さらには、平成27年4月に再整備実施計画を策定し、閉鎖型の高度衛生管理型魚市場への転換を図るため、現在、建替えを実施中である。

※集約・複合化の検討について

市場関係者事務室、食堂、鮮魚・加工品販売の機能を有する複合施設（事務所棟）を建設。

※公民連携の検討について

多様化する消費者ニーズに効果的、効率的に対応するため指定管理制度導入に向けて検討する。

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

施設整備には多額の費用を要するため、水産庁の「水産物輸出拡大施設整備事業」を活用。また、大型化した旋網運搬船の水揚げに対応可能な水深を有する岸壁を確保するため、県港湾整備事業により、大型浮棧橋2基を整備。

3 目標使用年数 【 今後25年以上使用 】

・平成29年度から令和2年度にかけて①②施設の解体を実施し新荷捌施設を建設。今後、新荷捌施設については施設機能を維持するため、設備の保守点検等を実施し、耐用年数を目標使用年数とする。なお、③施設については、機能維持のため必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とする。

4 管理に関する実施方針・課題等

・新荷捌施設については、現状特に課題はない。設備の保守点検等を行い適正な維持管理を行っていく。
・③施設について、塩害による老朽化が顕著であるため、計画的に修繕を実施する。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)	荷捌所D棟照明設備改修 (L E D化)	20,000	
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト	4,219	4,545	4,994	
運用コスト	44,980	44,172	50,030	
修繕コスト	8,471	7,285	6,467	
その他	88,552	1,344,269	2,248,336	再整備事業含む
合 計	146,222	1,400,271	2,309,827	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入	97,168	96,605	100,796	
その他	50,781	1,305,078	2,219,511	
合 計	147,949	1,401,683	2,320,307	再整備事業含む

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数	施設利用者は市場関係者。利用者数は不明。			市場従業員者数 約700人
その他				

(参考：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
地域卸売市場整備事業費補助金(国費)	10,500 千円	1986 年度	荷捌所(D棟)
地域卸売市場整備事業費補助金(県費)	5,250 千円		
地域卸売市場整備事業費補助金(国費)	75,268 千円	1987 年度	荷捌所(D棟)
地域卸売市場整備事業費補助金(県費)	37,634 千円		
地域卸売市場整備事業費補助金(国費)	23,895 千円		汚水処理施設(D棟)
地域卸売市場整備事業費補助金(県費)	11,947 千円		
長崎県地域卸売市場整備事業費補助金(国費分)	166,598 千円	2002 年度	おさかなドーム
長崎県地域卸売市場整備事業費補助金(県費分)	83,233 千円		
新世紀水産業育成事業費県補助金	10,000 千円	2010 年度	C B洗浄倉庫
(財)長崎県産炭地域振興財団産炭地域活性化基金助成事業助成金	20,772 千円	2011 年度	C B保管庫
長崎県水産物輸出拡大施設整備事業費補助金(国費分)	400,963 千円	2017 年度	仕向け作業場
長崎県水産物輸出拡大施設整備事業費補助金(国費分)	900,000 千円	2018 年度	荷捌所(1工区)
長崎県水産物輸出拡大施設整備事業費補助金(国費分)	990,000 千円	2019 年度	荷捌所(1・2・3工区)
長崎県水産物輸出拡大施設整備事業費補助金(国費分)	915,000 千円	2020 年度	荷捌所(1・2・3工区)

【個別票】

所管所属	地域経済活性化課
------	----------

1 施設の概要

施設名称	福島農水産物直売所(とれたて福の島)	施設面積	122.88 m ²
所在地	福島町喜内瀬免 6 8 0 番地 1	建設年度(耐用年数)	2018 年度 (24 年)
複合施設名		構造・階数・耐震	木造平屋
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
民間への指定管理を実施している。		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能維持のため適正な管理を実施する。

4 管理に関する実施方針・課題等

指定管理協定書のとおり

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	地域経済活性化課
------	----------

1 施設の概要

施設名称	鷹島地域交流施設（鷹ら島）	施設面積	650.20 m ²
所在地	鷹島町神崎免1636	建設年度（耐用年数）	2007 年度 （47年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート平屋・耐震
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
民間による指定管理を実施している。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能維持のため適正な管理を実施する。

4 管理に関する実施方針・課題等

指定管理協定書のとおり

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	地域経済活性課
------	---------

1 施設の概要

施設名称	鷹島地域農水産加工所	施設面積	129.23 m ²
所在地	鷹島町神崎免1636	建設年度（耐用年数）	2008 年度 （24年）
複合施設名		構造・階数・耐震	木造平屋建
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A	型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
民間への指定管理を実施している。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

鷹島地域交流施設との指定管理の統合を検討する。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 鷹島支所

1 施設の概要

施設名称	鷹島石工展示館	施設面積	65.42 m ²
所在地	鷹島町阿翁免819.820番地	建設年度(耐用年数)	1986 年度 (24年)
複合施設名		構造・階数・耐震	木造・平屋・耐震未
特記事項	長崎県新活力あるまちづくり推進事業補助金		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分

「基本的な方針の考え方」
 元々は鷹島の特産品である石工製品を展示するための施設として整備されたものであるが、平成9年に鷹島石工製品展示場施設が建設されてからは、展示場施設がその機能を担っているため、現在は利用されていない状況にある。
 また、石工展示館は、建設から30年以上経過していること、また、耐用年数を過ぎており、老朽化も進んでいることから、廃止に向けた検討が必要である。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

地元地区への譲渡については、検討の余地あり

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

--

4 管理に関する実施方針・課題等

建物の解体について緊急性はないものの、関係者との協議を進める必要がある。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属 鷹島支所

1 施設の概要

施設名称	鷹島石工製品展示場施設	施設面積	428.00 m ²
所在地	鷹島町阿翁免474番地1	建設年度(耐用年数)	1996年度(38年)
複合施設名	石材倉庫等施設	構造・階数・耐震	鉄骨造・一部2階・耐震未
特記事項	長崎県発電用施設周辺地域整備事業補助金		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
現在、指定管理制度により鷹島石工組合が管理を行っている。なお、利用頻度は減っているものの、会議等で利用されていること、また、切断機等の機械があることから、今後も機能維持に努める必要がある。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理制度導入済み

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とするが、指定管理先の経営状況や利用者数の推移などを勘案し、大規模修繕による建物の長寿命化や建替え等を総合的に検討する。

4 管理に関する実施方針・課題等

鉄骨構造であり地震等災害時における安全性には大きな問題はないが、指定管理者による使用が減少しているため、石工業の振興と併せて、施設の活用を検討する必要がある。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	鷹島支所
------	------

1 施設の概要

施設名称	鷹島石材倉庫等施設	施設面積	132.49 m ²
所在地	鷹島町阿翁免475番地2	建設年度(耐用年数)	2002 年度 (31年)
複合施設名	石工製品展示場施設	構造・階数・耐震	鉄骨造・平屋・耐震未
特記事項	長崎県発電用施設周辺地域整備事業補助金		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
<p>現在、指定管理制度により鷹島石工組合が管理を行うとともに、倉庫として利用しているため、今後も機能維持に努める必要がある。</p>			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

機能を維持するための必要最小限の修繕を実施し、耐用年数を目標使用年数とするが、指定管理先の経営状況や利用者数の推移などを勘案し、大規模修繕による建物の長寿命化や建替え等を総合的に検討する。

4 管理に関する実施方針・課題等

鉄骨構造であり地震等災害時における安全性には大きな問題はないが、指定管理者による使用が減少しているため、石工業の振興と併せて、施設の活用を検討する必要がある。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧田代小学校	施設面積	1,330.63 m ²
所在地	御厨町田代免601	建設年度(耐用年数)	1963 年度 (47年)
複合施設名	特になし	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・2階
特記事項	防災計画 上 特になし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	地域住民や民間企業による活用の検討	
「基本的な方針の考え方」			
<p>現貸借契約あり。 期間満了時そのほか有効活用案がない場合、解体処分検討。</p>			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

<p>現貸借契約期間まで。 今後貸借期間満了後の有効活用を検討していく。 有効活用できない場合、解体処分。</p>

4 管理に関する実施方針・課題等

<p>近隣の住民の生活に支障をきたさない範囲で維持管理を実施。</p>

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧大崎小学校	施設面積	1,386.52 m ²
所在地	御厨町高野免627	建設年度(耐用年数)	1962 年度 (47年)
複合施設名	特になし	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・2階
特記事項	防災計画 上 特になし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	地域住民や民間企業による活用の検討	
「基本的な方針の考え方」			
有効活用案がない場合、解体処分検討。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

有効活用を検討していく。 有効活用できない場合、解体処分。

4 管理に関する実施方針・課題等

近隣の住民の生活に支障をきたさない範囲で維持管理を実施。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧養源小学校	施設面積	1,827.29 m ²
所在地	福島町原免1083	建設年度(耐用年数)	1965 年度 (47年)
複合施設名	特になし	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・3階
特記事項	防災計画 上 特になし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	地域住民や民間企業による活用の検討	
「基本的な方針の考え方」			
有効活用案がない場合、解体処分検討。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

有効活用を検討していく。 有効活用できない場合、解体処分。

4 管理に関する実施方針・課題等

近隣の住民の生活に支障をきたさない範囲で維持管理を実施。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	防災課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	飛島地区放射線防護施設	施設面積	296.04 m ²
所在地	今福町飛島免186・189	建設年度（耐用年数）	2018 年度 （47年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	RC造平屋
特記事項	原子力災害に特化した一時避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」		
今後も機能維持に努める		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後25年以上使用 】

・可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

・平成28年度に建設した施設であり、現状における課題は特になく、目標年数まで機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図っていく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト			393	財源100%国費
運用コスト			0	
修繕コスト			0	
その他			0	
合 計	0	0	393	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入			0	
その他			0	
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数			12	原子力防災訓練時のみ利用
その他			0	

(参考：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
原子力災害対策施設整備費補助金	230,927 千円	2016 年度	国庫補助金

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧調川公民館	施設面積	815.14 m ²
所在地	調川町下免136番地	建設年度(耐用年数)	1975年度(50年)
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	地域住民や民間企業による活用の検討	
「基本的な方針の考え方」			
有効活用案がない場合、解体処分検討。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後25年以上使用 】

有効活用を検討していく。
有効活用できない場合、解体処分。

4 管理に関する実施方針・課題等

近隣の住民の生活に支障をきたさない範囲で維持管理を実施。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧調川保育所	施設面積	465.80 m ²
所在地	調川町下免591-1	建設年度(耐用年数)	1974 年度 (47年)
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・1階・耐震未
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV 型	ソフト面・ハード面ともに改善必要
基本的な方針	存続	一定の期間貸付の上、期間満了後は新たな用途を検討

「基本的な方針の考え方」

一定期間の民間事業者への貸し付けが決定しており、民間事業者が保育施設を新築後に、新たな用途を検討する。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

一定期間の民間事業者への貸し付けが決定している。

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

一定期間の民間事業者への貸し付けが決定しており、民間事業者が保育施設を新築後に、新たな用途を検討する。

4 管理に関する実施方針・課題等

昭和50年3月に建設された施設であり、建設から44年が経過し、耐用年数としても残り3年となっている。施設も老朽化が進んでいる。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
社会福祉施設等（保育所）施設整備費補助金	24,036 千円	1974 年度	

【個別票】

所管所属	市民生活課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	旧鷹島クリーンセンター	施設面積	121.00 m ²
所在地	鷹島町阿翁免1246番地	建設年度（耐用年数）	1989 年度 （47年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造、2階、有
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価		型	
基本的な方針	廃止	解体処分	
「基本的な方針の考え方」			
平成30年度末を以って廃止した「し尿処理施設」であり、同時期に廃止した市内に保有する「ごみ処理施設」と併せて、年次計画を立て、順次解体処分を実施したい。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

平成30年度末を以ってし尿処理業務を廃止しており、今後改めて稼働する予定はない。
--

4 管理に関する実施方針・課題等

平成30年度末を以って鷹島町内におけるし尿処理業務を廃止しており、今後改めて稼働する予定はない。 解体を実施するにも多額の費用負担を生じるため、その他の廃止した施設を複数保有しており、年次計画で順次解体処分を実施したい。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト			213	セコム（電話代）31千円、（委託料）182千円 *解体しない限り上記保守料が発生し続ける。
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
合 計	0	0	213	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他				
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数				
その他				

(参考：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
廃棄物処理施設整備費国庫補助金	73,146 千円	1999 年度	

【個別票】

所管所属	市民生活課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	旧総合衛生センター	施設面積	4,006.91 m ²
所在地	今福町北免1157番地	建設年度(耐用年数)	1986年度(47年)
複合施設名	最終処分場	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・1階・有
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価		型	
基本的な方針	廃止	解体処分	
「基本的な方針の考え方」			
ごみ処理施設については平成15年度末で、し尿処理施設については平成16年度末で廃止した施設であり、年次計画を立て、順次解体処分を実施したい。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

ごみ処理施設については平成15年度末で、し尿処理施設については平成16年度末で廃止した施設であり、今後改めて稼働する予定はない。

4 管理に関する実施方針・課題等

ごみ処理施設については平成15年度末で、し尿処理施設については平成16年度末で廃止した施設であり、現施設を一般廃棄物処理施設として再稼働する予定はない。

現在使用している一般廃棄物処理施設の建て替えに伴う新たな施設の建設については、現段階では未定であるものの、現施設は用途条件的にも施設建替えの候補地の一つとして考えられることから、建設計画が決定するまでの間は現状のまま保有する。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				旧総合衛生センター管理 業務等委託料（セコム） 581千円 旧総合衛生センター管理 棟（セコム電話代）31千 円 *解体しない限り上記保 守料が発生し続ける。
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
合 計	0	0	0	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他				
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数				
その他				

(参考：建設時の国・県費等受入状況)

国・県費等の名称	金 額	受入年度	備 考
循環型社会形成推進交付金	283,960 千円	1984~1990 年度	

【個別票】

所管所属	市民生活課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	旧福島ごみ処理施設	施設面積	239.61 m ²
所在地	福島町塩浜免1134番地	建設年度(耐用年数)	1984 年度 (47年)
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造・2階・無
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価		型	
基本的な方針	廃止	解体処分	
「基本的な方針の考え方」			
<p>ごみ処理施設については、平成15年度末で廃止した施設であり、年次計画を立て、順次解体処分を実施したい。</p>			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 】

<p>ごみ処理施設については、平成15年度末で廃止した施設であり、今後改めて稼働する予定はない。</p>
--

4 管理に関する実施方針・課題等

<p>平成15年度末をもってごみ処理業務を廃止しており、今後改めて稼働する予定はない。本施設以外にも処理業務を廃止した施設を複数保有しており、解体を実施するにも多額の費用負担が生じるため、中・長期的な財政運営にも大きな影響を与える事が懸念される。</p>

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	鷹島斎場	施設面積	890.59 m ²
所在地	鷹島町阿翁免486	建設年度（耐用年数）	1994 年度 （34年）
複合施設名		構造・階数・耐震	鉄骨造・1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		民間等への譲渡（有償）
「基本的な方針の考え方」			
現在建物貸付中（清祥・鷹島工務店・鷹島スポーツ少年団） 有償譲渡若しくは解体処分を検討する。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

民間等への譲渡（有償）を検討

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

対応年数までを期限に貸付を実施し、その後は有償譲渡若しくは解体処分を実施する。

4 管理に関する実施方針・課題等

令和10年に対応年数を迎える。
管理は特に行わない。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧長醫邸	施設面積	321.31 m ²
所在地	星鹿町北久保免498	建設年度（耐用年数）	2003 年度 取得
複合施設名	特になし	構造・階数・耐震	木造・1階
特記事項	防災計画 上 特になし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
平成29年5月2日、有形文化財に登録された。 部分的な痛みはあるが建具や内などは建設当初のままで、大正時代の様相を良好にとどめている。適正な維持管理を実施していく。			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

近隣の住民の生活に支障がない範囲での維持をしていく。

4 管理に関する実施方針・課題等

建物の傷み具合により、解体処分を検討していく。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧スーパー中原	施設面積	221.48 m ²
所在地	今福町仏坂免931第1	建設年度（耐用年数）	2014 年度 取得
複合施設名	特になし	構造・階数・耐震	木造・2階
特記事項	防災計画上 特になし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止		解体処分
「基本的な方針の考え方」			
解体処分等検討していく			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

解体処分等を速やかに実施するよう検討する。

4 管理に関する実施方針・課題等

近隣の住民の生活に支障をきたさない範囲で維持管理を実施。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	建設課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	国土調査資料等保管所	施設面積	132.00 m ²
所在地	志佐町浦免1507番地9	建設年度(耐用年数)	1994 年度 (50年)
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	鉄筋コンクリート造平屋建
特記事項	なし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
「基本的な方針の考え方」			
<p>地籍調査事業実施に伴う成果品(図面、調査資料)の保管場所として利用しており、今後も地籍調査を継続して実施することから今後も維持すべき施設である</p>			

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後25年以上使用 】

建替えは計画せず、長寿命化を進め、長く使用していく。

4 管理に関する実施方針・課題等

窓枠からの雨漏りが見受けられ、また、屋根の状態も老朽化が進んでいる。今後、機能維持のための修繕を実施する。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	会計課
------	-----

1 施設の概要

施設名称	旧鷹島小学校（体育館）	施設面積	519.00 m ²
所在地	松浦市鷹島町中通免1822番地	建設年度（耐用年数）	1973 年度（50年）
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	
特記事項	防災計画上、指定緊急避難場所と指定避難所を兼ねている施設。		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ 型	ハード面で改善必要
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分等検討を実施
「基本的な方針の考え方」		
<p>当面は現状維持で管理していくが、避難所として利用者がいない状態であることから、廃止について検討する。</p>		

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

<p>避難所としての利用もないことから、廃止に向けた検討を進めていく。</p>

4 管理に関する実施方針・課題等

<p>耐震化も完了しており避難施設となっているが、避難等の実績もないことから、廃止に向けた検討を進める必要がある。今後、施設のあり方について庁内や地域と協議・調整を図る必要がある。</p>
--

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

【個別票】

所管所属	政策企画課
------	-------

1 施設の概要

施設名称	白浜移住お試し住宅	施設面積	75.48 m ²
所在地	志佐町白浜免2012番地2	建設年度(耐用年数)	1996年度(22年)
複合施設名	なし	構造・階数・耐震	
特記事項	防災計画 上 特になし		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ	型	ハード面で改善必要
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	

「基本的な方針の考え方」

市外から本市への移住を希望しているものに本市での生活を一定期間体験させることを目的として、平成30年に旧中央診療所医師住宅を活用し設置したものであり、必要な修繕を行いながら存続させる。

※集約・複合化の検討について

特になし

※公民連携の検討について

特になし

※民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

特になし

※国・県協働の検討について

特になし

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

可能な限り現状で使用する。

4 管理に関する実施方針・課題等

現状のまま使用する。

5 管理に関する大規模な改修・修繕等実施計画

年 度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額（千円）	備 考
前 期 (R 3 - R 7)			
後 期 (R 8 - R 1 2)			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支 出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
保守コスト				
運用コスト			8	
修繕コスト				
その他			509	開設初期経費
合 計			517	

【収 入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用料収入				
その他				
合 計				

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考
利用者数				
その他				